

競 技 日 程

ト ラ ッ ク

1	女	400mH	2組	9:30
2	男	400mH	3組	9:40
3	少B 女	800m	1組	9:55
4	女	800m	3組	10:00
5	男	800m	11組	10:15
6	少B 女	100mYH	1組	11:10
7	女	100mH	2組	11:20
8	男	110mH	3組	11:30
9	女	100m	8組	11:45
10	男	100m	1～12組	12:15
			13～23組	12:45
11	少B 女	100m	4組	13:15
12	少B 男	100m	8組	13:30
13	女	400m	5組	14:00
14	男	400m	1～6組	14:20
			7～12組	14:45

フ ィ ー ル ド

< 跳 躍 >

1	女	棒高跳	BゾーンAピット	18人	9:30
1	男	棒高跳	BゾーンBピット	13人	9:30
1	少B 女	走幅跳	Cピット	12人	9:30
1	男	走幅跳	A・Bピット	62人	9:30
2	少B 男	走幅跳	Cピット	18人	11:00
3	女	三段跳		16人	12:00
4	女	走幅跳	Cピット	31人	13:00
5	男	三段跳		19人	13:30
5	女	走高跳	Aゾーン	13人	13:30
6	男	走高跳	BゾーンA・Bピット	34人	14:00

< 投 て き >

1	少B 女	砲丸投 (4. 00kg)		3人	9:30
1	少B 男	砲丸投 (5. 00kg)		12人	9:30
1	女	やり投	Aゾーン	26人	9:30
2	男	やり投	Aゾーン	45人	11:00
3	男	円盤投 (1. 75kg)		27人	13:00
4	女	ハンマー投 (4. 00kg)		18人	14:30
4	男	ハンマー投 (6. 00kg)		13人	14:30
4	男	ハンマー投 (7. 26kg)		1人	14:30

競技注意事項

- 1 競技は、2016年日本陸上競技連盟競技規則及び大会要項によって行う。
- 2 競技はプログラムに記載された競技順所と時間により運営する。
- 3 トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順はプログラム記載順とする。
- 4 招集所は、メインスタンド第4コーナー補助競技場側器具庫前とする。
招集時間：トラック競技は競技開始予定時刻の25分前に開始し、15分前に終了する。
フィールド競技は競技開始予定時刻の50分前に開始し、40分前に終了する。
- 5 トラック競技での不正スタートは失格とする。
- 6 投てき器具は、検査を受けた上で競技場借り上げ器具として使用することができる。
検査は競技開始予定時刻の1時間前から招集終了時刻までの間メインスタンドフィニッシュ側倉庫で行う。
- 7 棒高跳ポールも競技開始前に審判員が検査する。
- 8 フィールド競技(走高跳、棒高跳は除く)の試技は3回とする。
- 9 ・男子砲丸投、円盤投、ハンマー投は、一般用、高校用に分ける。
・少年女子B100mHは、高さ0.762m、インターバル8.5mとする。
・少年男子B砲丸投の重さは5.0kgとする。
・少年女子B砲丸投の重さは4.0kgとする。
- 10 走高跳、棒高跳の計測は次のとおりとする。
走高跳
男子：練習1m50・1m80 1m55-1m60-1m65-1m70-1m75-1m80-1m85-以降3cmずつ
女子：練習1m30・1m60 1m35-1m40-1m45-1m50-1m55-1m60-1m65-以降3cmずつ
棒高跳
男子：練習2m70・4m00・4m60 2m80-3m00-3m20-3m40-3m60-3m80-以降10cmずつ
女子：練習1m50・2m00・2m50・3m00 1m60-1m80-2m00-2m20-2m40-2m60-以降10cmずつ
- 11 三段跳の踏切位置については、男子12m、女子10mと9mとする。
- 12 スパイクは、やり投、走高跳は12mm以下、その他の種目は9mm以下とする。
- 13 更衣室・スタンド等における所持品の管理は、各自の責任とする。
- 14 傷害事故発生ときは保険が適用される。集合場所を指定した移動中、また運転者にも適用される。詳細は総務まで届け出ること。
- 15 競技者以外の付き添い者など競技場内に入ることはできない。
- 16 競技者は、VTR・カセットレコーダー・携帯電話などの機器を競技場内に持ち込むことはできない。
- 17 スタンドからのVTR・カメラ(携帯電話も含む)等による撮影は、受付で許可証を購入(100円)し確認しやすい箇所に添付して行うこと。
- 18 投てき練習は、競技開始前に役員の指示により主競技場で行う。主競技場以外での投てき練習は禁止する。